

京都市外郭団体中期経営計画

(株)京都産業振興センター	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
---------------	---------------------------

基本事項

所管局課	産業観光局産業企画室	本市出えん金	54,000	千円
基本財産／資本金	90,000	千円	本市出えん率	60.0
				%

1 「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」における「今後の方向性」

当欄では、「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」において、外郭団体としての位置づけを「存続」するか、外郭団体としての位置づけを外れて「自律化」「解散」するかのいずれの方向性を決定したかを記載している。

方向性	自律化	目標年度	平成32年度
-----	-----	------	--------

本市の出えん率引下げに向けた実施計画

取組内容	H30	H31	H32
	具体化に向けた調整	具体化に向けた調整	具体化に向けた調整

2 今後取組を進めるうえでの「基本的方針」

当欄では、「今後の方向性」の実現に向けて、各団体が業務面、財務面、組織面及びその他の各分野ごとに取り組むべき課題等について記載している。

業務面	勸業館利用者の満足度の向上、また、積極的な営業活動により稼働率50%以上を確保することで、安定した会社経営を維持し、企業としての信頼度を高め、勸業館指定管理者の継続的な受託を目指す。
財務面	堅実な経営のもと継続的な利益の確保に努め、自己資本の更なる充実を図る。
組織面	業務知識・経験を効果的に活用・継承することで、社員の能力・資質向上に努め、組織の活性化を図る。
その他	京都市勸業館の老朽化した施設、設備の改修について、施設所有者である京都市に対し、これまでの施設管理ノウハウを活かし、利用者の目線に立った効果的な改修計画の提案を行う。

京都市外郭団体中期経営計画

(株)京都産業振興センター	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
---------------	---------------------------

3 基本の方針を実現するための具体的取組(3年間の計画期間中における具体的取組)

- ① 「基本の方針」を実現するための具体的な取組を記載する。
- ② 取組ごとに、各年度の目標となる指標及び目標値を設定する。
- ③ 計画期間の最終年度(平成32年度)の目標値が中期経営計画全体の目標値となる。

(1)業務に関する取組

目標「京都市勧業館の利用促進」

取組内容	京都岡崎MICEスクエアの拠点施設として、積極的な営業活動を展開し、大型催事の誘致を目指す。営業機会を逃すことのないよう数年先を見越した情報収集に努める。また、利用者にとって「使いやすい施設であること」を最優先に、利用者の要望に対応していくことにより企業としての信用度を高める。					
○指標	展示場の稼働率					
採用理由	展示場の稼働率は、利用状況を如実に表すものであり、稼働率の確保が収益につながるため。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：%)
	53.66	55.00	53.00	53.50	54.50	
実現方法	営業活動の強化、広報・宣伝の強化及び備品の充実					

(2)財務に関する取組

目標「税引前当期純利益の確保」

取組内容	建築・設備の老朽化に伴い、緊急修繕等の経費負担も避けられない状況にあるが、市への納付金の支払いを確実に履行したうえで、京都市勧業館指定管理者の公募選定時の提案に記載した額を上回る税引前当期純利益(収支差額)が確保できるよう、収入の増加、経費の節減に努める。					
○指標	税引前当期純利益					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：千円)
	52,085	34,000	19,500	20,200	22,700	

京都市外郭団体中期経営計画

(株)京都産業振興センター	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
---------------	---------------------------

(3)組織に関する取組

目標「適切な人員配置及び個々の業務遂行能力の向上」						
取組内容	業務量に見合った社員の配置見直しを行うことにより業務の効率化を図るとともに、社員のスキルアップを図るための研修を実施する。					
○指標	効果的な研修の実施					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：回)
	3回	3回	2回以上	2回以上	2回以上	

(4)その他の取組

目標「京都市勸業館改修計画の実行支援」						
取組内容	施設、設備の改修、修繕について、京都市勸業館の管理に関する協定書に規定された市との役割（負担）区分に基づき、これまでの指定管理者としてのノウハウを活かした提案を行う。					
○指標	特になし					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：－)
	－	－	提案	提案	提案	

4 中期経営計画に対する意見

団体が作成した中期経営計画に対する、所管局の意見を記入します。						
所管局	<p>稼働率50%以上の安定的な利用の確保を図る上では、地元のみならず、他地域の顧客獲得が必要であり、引き続き積極的な情報収集、営業活動に取り組み、成果に結び付けていただきたい。併せて、ロームシアター京都等との一体的な利用についても積極的に提案し、利用者の選択肢を広げることで、顧客満足度を維持・向上させ、展示場稼働率の目標値を達成することが必要である。</p> <p>また、一層の経営の効率化に努めるとともに、閑散期対策における自主企画事業の充実、効率的・効果的な施設設備の改修・修繕の提案により、引き続き、黒字の確保を目指していただきたい。</p>					